

しまかわ

学校だより 第12号

令和7年2月28日 北斗市立島川小学校

【学校教育目標】未来をひらき 心豊かに たくましく生きる力の育成

- ☆ 進んで学びつづける子
- ☆ 広い心で思いやる子
- ☆ たくましく生きる子



令和6年度 重点教育目標

明日も学びに向かう子

学校ホームページ <https://hokuto.ed.jp/shimasyo/> ⇒



複式・小規模小学校の良さを生かして

校長 佐々木 道彦

今年の冬も、雪が少なく、例年のように外で雪遊びができないと思っていましたが、先日の寒波の影響でまとまった雪が降りました。小学校では、グラウンドの土手でそり遊びをしたり、雪玉をつくったりとほっぺを真っ赤にして元気に遊ぶ子どもたちの姿を見ることができました。

先日、札幌でへき地・複式教育研究連盟の会議があり参加してきました。その会議の中で、「へき地・複式・小規模校」に通う子どもたちの良さについて話すことができました。

- ◎少人数のため学習指導、生活指導を個に応じたきめ細かい指導ができる。
- ◎児童会活動などで中心的な役割をおこない、活躍の場が多い。
- ◎子どもたち同士の関係が密接で信頼関係が形成しやすい。
- ◎2学年で学級編成しているので、上学年と下学年の2つの立場を経験できる。
- ◎地域との連携により、体験活動をおこないやすい。

などたくさんの利点を交流することができました。(まだまだたくさん利点はあります。)

北海道教育大の教授からは、へき地・複式・小規模校に通う子どもたちの特徴として、中学校や高校でもいろいろな事に挑戦しようとする子が多いことや人に対して優しく思いやりのある子が多いことも話されました。

この1年間、島川小で学んだことをもとに全員が4月には一つ階段を上ります。6年生は、自分の夢に向かって中学校へ羽ばたいていきます。

残り1ヶ月、子どもたち一人一人の自己有用感を高めていきたいと思います。引き続きよろしくお願ひいたします。



3月の主な予定 「早寝、早起き、朝ごはん!」

- 2(日) 大野地区ノーゲームデイ
- 5(水) 全校朝会
- 6(木) 学習参観 全体懇談 学級懇談
- 10(月) 卒業式全体練習開始
- 12(水) 卒業式総練習
- 16(日) 大野地区ノーゲームデイ
- 18(火) 卒業証書授与式
- 19(水) 4時間授業
- 20(木) 春分の日
- 21(金) 4時間授業
- 24(月) 修了式 離任式 3時間授業
- 25(火)～ 学年末休業

【新年度】4/7(月) 新年度始業式・入学式

放課後学習・スポーツクラブ 終了

今年度の放課後学習とスポーツクラブは、2月いっぱい終了となります。(3月は授業終了後、すぐに下校します。)



冬の島川は「雪遊び」。体育の時間に学校裏の斜面でみんなでそり滑りました。さすが「子供は風の子」元気一杯です。

令和6年度 学校評価について

昨年末に実施した学校評価アンケートでは、保護者の皆様の御協力をいただき、ありがとうございました。その結果をもとに学校の自己評価を行い、次年度に向けての改善策を検討しました

		学校(%)				保護者(%)				児童(%)			
学びたくなる学校		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	主体的に学ぶ授業①授業改善	20	70	10	0	29	57	10	5	40	50	5	0
2	主体的に学ぶ授業②ICT活用	50	50	0	0	50	45	5	0	65	25	10	0
3	個に応じたきめ細やかな指導	20	80	0	0	19	57	19	5	45	50	5	0
4	補充的な指導	40	60	0	0	43	24	33	0	65	30	0	5
5	読書習慣の形成	50	50	0	0	10	33	33	24	50	40	5	5
6	教育課程の推進	10	90	0	0								
笑顔あふれる学校		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	生活規律の確立①あいさつ・礼儀・きまり	20	80	0	0	33	57	10	0	65	30	0	5
2	生活規律の確立②メディアコントロール	20	70	10	0	19	43	14	24	30	40	15	15
3	生活規律の確立③良好な人間関係	10	90	0	0	48	52	0	0	85	10	5	0
4	生活規律の確立④自尊感情の向上	20	80	0	0	52	24	24	0	55	40	5	0
5	体験的活動	50	50	0	0	42	47	5	5	75	20	5	0
6	体力づくり	80	20	0	0	25	55	15	5	80	15	5	0
信頼される学校		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	子どもと向き合う時間の確保	40	60	0	0								
2	インクルーシブ教育	40	60	0	0	43	48	10	0	70	20	10	0
3	地域・保護との連携	50	50	0	0	67	33	0	0				
4	健康面の安全対策	60	40	0	0	30	40	30	0	70	20	10	0
5	学習環境・心理的安全性	10	90	0	0	38	57	0	5	75	25	0	0
6	危機管理・防災防犯	60	40	0	0	43	52	5	0	80	20	0	0

【成果と課題、次年度に向けて】

- 「体力づくり」「健康面の安全対策」「危機管理・防災防犯」などが高い評価となりました。今年度の成果が見られた活動を次年度も継続し、深化につなげていきたいと思えます。
- 「授業改善」を課題と受け止めています。今年度の渡島複式研やICT活用での成果を土台にして、より質の高い授業づくりへの授業改善が日々確実に前進するよう、研究・研修を行っていきます。
- 「読書活動の充実」が今年度も課題となりました。日々の朝読書や読書集会など、今年度年間を通じて行った取組の更なる充実を図り、学校だけでなく家庭でも『本を読む子』を目指します。
- 「基本的生活習慣(メディアコントロール)」が大きな課題です。自律的なデジタルメディア活用の力が育つよう、家庭でのルールづくりへの情報提供や働きかけなどを続けていきます。
- この他、土曜授業の精選、日曜開催行事の見直し、PTA活動の見直しなどに取り組んでいきます。



10日(月)～14(金)には『草の根教育実習』ということで、小規模学校での経験を願う教育実習の先生がやってきました。1週間という短い期間ではありましたが、「複式指導は難しい」と一生懸命がんばる姿勢は、子供たちにとっても良い学びとなりました。

18日(火)、沖川小学校での小規模校交流が行われました。この日は沖川・島川・市渡が一緒になって、誕生日チェーンや自己紹介、ドッジボールにモルック、全校かくれんぼなど、様々な集団活動を体験することができました。

2月の島川小

